

四之宮1 公民館だより 2月号

平塚市四之宮3-20-26

電話 55-0655

FAX 54-8255

ホームページは

地図は
こちら→



平塚市立四之宮公民館 と検索

地域の情報は **四之宮ふれあい便り** と検索

年末年始12月28日(木)～1月4日(木) 公民館は休館です

【八幡・四之宮・中原・松が丘・大原・南原公民館共催 自主事業】

サウナで伝えるありがとう ～ととのう時間をプレゼント～

普段「ありがとう」を伝えられないお父さんや、労わりたい自分へ「サウナ時間」をプレゼント。また、サウナの効果を学び、正しい入り方を身に付けて心身ともにととのいましょう！サウナ初心者の方でもお気軽にご参加ください。

【日時】 1月21日(日) ①11:00～13:30 または ②12:30～15:00

【場所】 崇善公民館(見附町1-8)・3S HOTEL HIRATSUKA(明石町24-9)

【講師】 熱波マイスター ミスター3S氏 【持ち物】 飲み物・筆記用具

【対象】 八幡・四之宮・中原・松が丘・大原・南原地区に住む成人男性

【定員】 各回10名(抽選) 【参加費】 無料

【申込】 1月8日(月)までに右記申込フォームにてお申込みください。

(申込フォーム内の記載事項を必ずご確認ください。)

【備考】 当日は崇善公民館集合になります。公共交通機関をご利用ください。

【問合せ】 四之宮公民館(☎55-0655)



「平塚市人権講演会」を開催します

現代社会で見た目はどれだけ重要視されているでしょうか。

生まれつきアザがある、病気や事故で傷や火傷等を負ってしまった、そういった方を取り巻く「見た目を理由とする差別や偏見などによって生じる問題」や、ルッキズム大国とも言われる日本の現状について学んでみませんか？

「ありのままの自分で自分らしく生きることができる」全ての人権問題に通じる考え方についての講演内容となっています。YouTubeにて配信します。どなたでも、時間や場所に縛られず視聴可能です。皆さま、ぜひご覧ください！

1 公開期間 令和5年12月1日(金) 9時から27日(水) 17時まで

2 内容 新しい時代の人権を知っていますか？
～見た目問題・ルッキズムから考える～

3 講師 外川浩子氏(NPO法人マイフェイス・マイスタイル(MFMS)代表)

4 注意事項 動画の保存、録音、録画及び転送・転載は禁止します。

申込先・問合せ先 平塚市市民部人権・男女共同参画課

電話 0463-21-9861 FAX 0463-21-9756

Eメール danjo@city.hiratsuka.kanagawa.jp



子育てるんるん

日時：12月18日(月)
10:00～11:30

場所：公民館 集会室

内容：クリスマス会

クリスマスコンサートを
開催します。みんなで
楽しみましょう♪
サンタさんからの
プレゼントも
ありますよ～(´▽`)



ふれあいサロン

日時：12月18日(月)
13:00～

場所：公民館 集会室

内容：トラブル予防講話



平塚市 人権講演会

検索

事前申込み不要！視聴はコチラから

四之宮地区福祉村からのお知らせ

12月の福祉村は、次のとおり実施します。なお、新型コロナウイルスに対しましては、ソーシャルディスタンスを保つことで、3密を回避し活動を行います。

開村日：毎週 月・火・水・土曜日（祝日は休村）

場所：公民館 いこい室

開村時間：AM 10:00～12:00 PM 1:00～3:00

TEL：55-0750

手芸

12/4・11・18
いずれも(月)AM

ゴム体操・コグニサイズ

12/6・13・20
いずれも(水)PM

歌声サロン(三味線)

12/19(火)PM

小中学生への学習支援

12/2・9・16・23
いずれも(土)AM

12月サロンのご紹介

スカットボール

12/19(火)AM

臨床美術

12/6(水)AM

園芸クラブ

12/12(火)AM

吹矢

12/11(月)
9:30～

囲碁ボール

12/13・20
いずれも(水)AM

お茶席をたしなむ会

12月はお休みします

福祉村は12/24(日)～1/8(月)まで休所です

四之宮まめ知識「四之宮 あれそればなし その12」 記事提供：四之宮郷土史同好会

郷土史同好会と大野小学校

今年、2回も大野小学校の子どもたちとふるさとしのみやの勉強をしました。1回目は6月17日に大野小学校の図書館で6年生と「ふるさとしのみやの歴史」の学習活動をしました。とても意欲的に聞いてくれました。

内容については、しのみやの名前の起り、地域や大野小学校の歴史などを2時間にわたって勉強しました。プロジェクトなど映像を取り入れてわかりやすくしました。

子どもたちの感想からは、もっと、知りたいなど意欲あるものでした。話をした私たちも、うれしくなりました。また、子どもたちと地域がつながっている気がしました。

大野小学校の卒業生からは、すももの土俵があったことや「ども会」のことも当時の様子を聞き、驚いていました。

終わった後も、歴史好きの子どもたちといろいろと話せたことはいい刺激になりました。ぜひ続きをしたいと思います。

2回目は、2年生に四之宮公民館で、9月20日でした。四之宮歴史かるたから、4つのテーマを選んでお話をしました。

インフルエンザなどの感染症が流行している中で、マスクを注意して行いました。元気な子どもたちをむかえて4人の話し手は、はりきって演じました。演目は次の通りです。

北向観音とおたけさん、
雷電と江戸が崎・湘南の海
逆さ船
かねほり塚

逆さ船では、丸いたらいの舟もあるよと言ったら、佐渡島で、ユーチューブで見たよと、答えた子どもたちがいるなど、いい交流ができたことになれわれは喜びを感じました。



そして、6年生のもっと知りたい。2年生の楽しかったです。

から、大人も一緒に四之宮歴史教室をやってもいいかなと思いましたが四之宮の郷土・地域の歴史や様子を伝えていく場所が必要であると感じました。

将来に、平和な日本と四之宮の伝統を残していくためにも考えています。また、「過去・現在・未来」時間の流れから、未来と自分を変えられると思っています。

資料

- 「北向観音とおたけさん」
- 南向きの観音堂が北を向くようになったとき。
- 「雷電と江戸が崎と湘南の海」
- 大相撲の負け知らずの力士を破った四之宮のおすももんさんが居たとき。
- 「逆さ船」
- 家康の舟への乗り方でふなさが平らになったとき。
- 「かねほり塚」
- 大きなくぼ地ができたとき。

文末の「・・とき」は言い伝えがありましたといことです。

四之宮郷土史同好会
ホームページ
「逆さ船」コード
です。